

宇土から世界へ羽ばたこう

～宇土を発信するために～

熊本県立宇土高等学校

要旨

宇土市では高校卒業を機に移動している人が多いことを知り、子供のうちから宇土に伝わるイベントや観光名所に触れさせることによって、宇土の良さを日本中、世界中の人に広めることができると考えた。そこで私達は、宇土の観光名所である立岡自然公園と和太鼓を使ったイベントを考え、宇土市役所の商工観光課の方に伺ってアドバイスを頂いた結果、いくつかの課題点が見つかった。今後の研究では、その課題点解決に向けてどう対処していくかさらに深く考えていこうと思った。

1. 目的

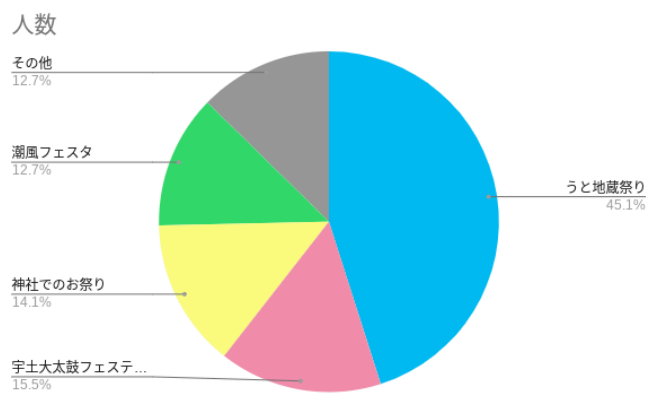
宇土の観光名所とイベントを使って人を集めたいと思い、かつ和太鼓部として宇土に伝わる太鼓の事を少しでも知って興味を持ってほしいと考えたからである。

2. 方法

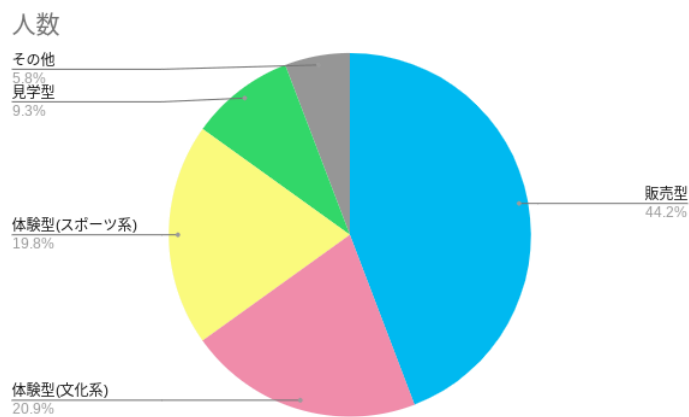
- ①宇土市のイベントについて高校2年生にアンケートをとる
- ②宇土市のイベント案を考える
- ③考えたイベントを宇土市役所の商工観光課の方に伺ってアドバイスを頂く

3. 結果

① 宇土市のイベントで参加したことがあるもの



宇土市にどのようなイベントがあったら行きたいと思うか



②場所：立岡自然公園

時期：3月中旬～4月上旬

内容：立岡池と花園池をはさんだ道で桜トンネルと言われている場所を中心として八の字に練り歩きのような形にし、皆で太鼓を叩く。さらに、宇土の特産品を使った食べ物等をキッチンカーや屋台のように出店し、マルシェを開催する。



③宇土市役所の商工観光課の方からアドバイスを2つ頂いた。1つめは、このイベントをどのように宣伝するのか、ということである。立岡自然公園は場所が奥まっているところに位置しているため、その地域に住んでいない人には場所を把握出来ていない可能性がある。また、立岡自然公園では目立ったイベントがないので立岡自然公園というところがあることも知らない人がいるかもしれない。2つめは、騒音が起きてしまうことも課題の一つである。周辺には花園台等の住宅街が多いので迷惑もかかると考えられる。

4. 考察



上の表から分かる通り、宇土市では高校卒業を機に移動している人が多い。そこで、私達は子供のうちから宇土に伝わるイベントや観光名所に触れさせることによって、地元にも少しでも愛着を持たせることができるのではないかと考えた。そうすることによって、高校を卒業した後に就職先や大学先などで宇土の良さを伝える機会ができ、日本中、世界中の人に地元の良さを広めることができる。さらに、宇土の良さを知り、行ってみたいと思った人たちが集まってくるのではないかと考えた。ただ、私達が考えたイベントには不十分な点がいくつかあったので、今後の研究ではイベントの宣伝方法と騒音問題をどう対処すべきか考えていこうと思う。

5. 感想

以前、立岡自然公園に訪れた時は危ない道が多かったが、今回行った時は、整備されていたり、駐車場も拡張されていて綺麗になってなっているなという印象を受けた。イベントを開催するにはうってつけの場所だと思った。また、太鼓だけでなく宇土の特産品等を使うことにより、宇土に沢山触れることができるので、さらに宇土の魅力を知ってもらえると思った。

6. 参考文献

- <https://www.city.uto.lg.jp/article/view/1049/1211.html>
- <https://ipn.cxc-kumamoto.com/tachiokanaturepark/>